

第五三二空	館山航空隊	
第七五二空	武蔵航空基地	
第五十一航空隊司令部	横濱航空基地	
厚木空	厚木航空隊	
豊橋空	豊橋航空隊	
秋津州	柏原灣	
幌筈通信隊	武蔵航空基地	
第五氣象隊	同右	十五日以降根室

昭和十八年八月十五日以降北東方面機隊司令長官は千歳航空基地に於て全作戦を指導した

第五項 大湊警備府（第十二航空機隊）の作戦指導

大湊警備府は北東方面の資源地として北東方面機隊及第十二航空機隊の作戦に協力した

昭和十九年十二月五日北支方面陸隊が解隊となつたので千島方面の防衛を再び擔任する事となつた、同日陸隊第十二航空艦隊司令長官は大湊警備府司令長官（海軍中將後藤英次、昭和二十年三月十五日以降海軍中將宇垣克爾）の命令が發令せられたが、第十二航空艦隊司令部は依然として千島方面根拠地に位置せしめ作戦の指導を行つた

昭和二十年三月頃より本土決戦に備へ千島方面根拠地隊の大部を大湊附近に轉進せしめ之が完了と共に六月十五日同隊を解隊したので北千島には航空艦隊隊は若干の部隊が殘留するに過ぎなかつた

本隊に於て八月九日突然として蘇國の對日參戰となり敵は北千島及津太に上陸作戦を實施するに至つた

北千島に於ては陸軍部隊と協同し所在部隊を以て掃蕩せしめた

第六編 「コマンダーシップ」 海軍提督の作戦の経過

第一目 米 作 戦